

画像病態学

1 単位 (必修) 4 年

Imaging Pathophysiology

画像情報医学分野長・教授, 上野 淳二・教授 / 保健学科 放射線技術科学専攻 診療放射線技術学講座

久保 均・准教授 / 保健学科 放射線技術科学専攻 診療放射線技術学講座, 高尾 正一郎・助教 / 保健学科 放射線技術科学専攻 診療放射線技術学講座

【授業目的】 画像における病態や疾患の現れ方や所見の成り立ちを理解し、画像検査における異常の有無について判断する技術と知識を習得する。典型的な所見については、疾患の簡単な診断もできるようなトレーニングを行う。

【授業概要】 単純写真のみならず、CT や MRI の断層画像も用いて、画像解剖学の知識を利用して、病態や疾患による変化を理解する。

【キーワード】 *contrast medium, abnormal finding, morphology, imaging contrast*

【関連科目】 『画像解剖学 I』(0.5), 『診療画像学 II』(0.5)

【授業計画】

1. 画像検査の種類と特徴
2. 中枢神経の画像と病態 1
3. 中枢神経の画像と病態 2
4. 中枢神経の画像と病態 3
5. 胸部の画像と病態 1
6. 胸部の画像と病態 2
7. 腹部の画像と病態 1
8. 腹部の画像と病態 2
9. 腹部の画像と病態 3
10. 婦人科疾患の画像と病態 1
11. 婦人科疾患の画像と病態 2
12. 婦人科疾患の画像と病態 3
13. 整形疾患の画像と病態 1
14. 整形疾患の画像と病態 2
15. 異常所見の総括と考察

【成績評価】 小テスト、レポートおよび定期試験を行う予定。

【教科書】 未定 4 年次に紹介予定

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217706>

【連絡先】

⇒ 画像情報医学分野長 (オフィスアワー: 金曜日18:00-19:00)